



北から南から ～各地区の活動～

交通安全協会は交通事故をなくすための幅広い活動を行っております。

私たち約4,000人のボランティア活動は皆様の会費で支えられています。悲しい交通事故を1件でもなくすため、私たちの活動にご協力をお願いします。

- 交通安全の広報啓発活動
- 交通安全イベント・フェスタ等の開催
- 幼児から高齢者まで対象の交通安全指導
- 新入園児、新入学児童への交通安全教材等の提供
- 優良運転者・交通安全功労者(団体)等の表彰
- 交通事故無料相談の開設【電話・面接(弁護士等)相談】

前後のブレーキを正しく使って、確実に止まり、安全確認を行いましょう。



自転車の安全走行体験

四日市北地区

わたしは三重県交通安全協会のシンボルマスコット“ストッピー”です



上級生としてお手本となるよう交通ルールを守ります。



「まもってくれてありがとう運動」モデル校指定式

四日市南地区



通学路での交通指導

津南地区

歩行者に横断中の安全確認も行うよう、声掛けします。



運転者会員の店 2021

交通安全協会協賛店では、各種のサービス特典を提供しています。

会員のための各種特典

県内各地のレジャー施設の入園料や、宿泊施設等での割引

★ 5～30% (約100施設)

対象は交通安全協会会員証(有効のある)をお持ちの方です。詳しくはパソコンやスマートフォンから検索してください。



会員の店 検索

スマートフォンからQRコード読み取り



この表示がある店舗が協賛店です。

<http://www.mie-ankyou-mise.com/pc/default.aspx>

みえあんきょうプレゼント とうつあんぜんクイズ

◆もんだい◆



左の標識の意味について正しいものはどれですか？

- ① この先に信号があります。
- ② 信号機を設置する予定です。
- ③ この先に交差点があります。

◆応募要領◆

クイズの答えと応募者の住所、氏名、年齢、連絡先をハガキに書いて
〒514-0004 津市栄町1丁目954
三重県栄町庁舎内5F (一財)三重県交通安全協会
へご応募ください。

※正解者の中から抽選で5名様に右記の景品をプレゼント。
当選者は商品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

応募締め切り2022年2月末日必着

※「解答」は早春号に掲載します。

●初冬号
クイズ正解



③ 自動車専用道路です。

今回の
プレゼント



スピーカー付き
FM&AMラジオ

(一財)三重県交通安全協会



交通安全みえ

2022 / 新年号 No.225

発行所

(一財)三重県交通安全協会

三重県交通安全活動推進センター
(三重県公安委員会指定)

〒514-0004 津市栄町1-954

三重県栄町庁舎5F

TEL 059-228-9636

URL <http://www.mie-ankyo.com/>



年頭のご挨拶

三重県知事 一見 勝之



新年、明けましておめでとうございます。

令和4年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

一般財団法人三重県交通安全協会の皆様には、平素から地域に根ざした交通安全活動の推進をはじめ、子どもや高齢者に対する交通安全教育に格別のご尽力を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、県内の交通事故情勢についてですが、交通事故死者数は年々減少傾向にあるものの、いまだ多くの尊い命が交通事故により奪われています。

また、昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、従来の交通安全活動が展開できないなど、交通事故防止対策を推進する上では非常に厳しい1年となりました。

しかし、そのような中でも、貴協会が主体となって取り組んでいただいた「まもってくれてありがとう運動」の展開をはじめ、関係機関・団体の皆様や警察、市町等と一丸となり「横断歩道における交通事故防止対策」を推進した結果、一般社団法人日本自動車連盟が実施した「信号機のない横断歩道での歩行者横断時における車の一時停止状況全国調査」において、県内の車の停止率が一昨年の27.1%を大きく上回る47.0%となるなど、一定の成果を挙げることもできました。

県では、本年も貴協会をはじめ、関係機関・団体の皆様と緊密な連携を図り、県民の皆様一人ひとりが安全で安心して暮らせる交通事故のない三重を実現するため、「横断歩道における交通事故防止対策」の更なる推進はもとより、「高齢者と子どもの交通事故防止対策」、「歩行者の交通ルールの遵守の徹底に向けた取組」など、さまざまな取組を推進していきたいと考えております。

悲惨な交通事故をなくすためには、道路を利用するすべての人が交通ルールを遵守することはもちろんのこと、「思いやり」と「ゆずりあい」の気持ちで、正しい交通マナーを実践していただくことと高い交通安全意識を維持することが大切ですので、皆様のなご一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、一般財団法人三重県交通安全協会のますますのご発展と会員の皆様のご多幸を心より祈念申し上げまして、年頭のご挨拶といたします。

◆年間運動◆

思いやりとゆずりあい
交通事故をなくす年間運動

1月1日(土)～12月31日(土)

◆年間重点目標◆

- ① 高齢者と子どもの交通事故防止
- ② 横断歩道における歩行者優先の徹底
- ③ 歩行者の交通ルールの遵守の徹底
- ④ シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- ⑤ 飲酒運転等の根絶
- ⑥ 自転車の安全利用の推進
- ⑦ 夕暮れ時又は天候に応じた早めのライト点灯の推進
- ⑧ 反射材用品の普及促進

◆各季運動等◆

【春の全国交通安全運動】

4月6日(水)～4月15日(金)

【夏の交通安全県民運動】

7月11日(月)～7月20日(水)

【秋の全国交通安全運動】

9月21日(水)～9月30日(金)

【年末の交通安全県民運動】

12月1日(木)～12月10日(土)

【夕暮れ時、ちよつと早めのライト・オン運動】

10月1日(土)～12月31日(土)

◆日を定めて行う運動◆

【交通事故死ゼロを目指す日】

全国交通安全運動期間中に実施予定

【交通安全の日・横断歩道“SOSの日”】

毎月11日

【高齢者交通安全の日(S・Sデー)】

毎月15日

【自転車安全対策強化日(S・Bデー)】

毎月第一日曜日

【三重県飲酒運転0をめざす推進運動の日】
毎年12月1日



(一財)全日本交通安全協会作成による交通ルールの遵守・マナーの向上等のためのロゴマークです。

交通安全協会の活動は、会員の皆様からのご支援・ご協力により支えられています。

新年のごあいさつ



新年、あけましておめでとうございます。
皆様方には健やかに新年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

平素は、三重県交通安全協会の各種活動に深い御理解をいただき、格別の御支援、御協力を賜っておりますことに厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症を防止するための生活様式が定着する中で、当協会も感染防止対策を徹底しながら、交通安全広報・啓発等を展開するという大変厳しい1年でした。

このような状況を踏まえ、当協会では、非接触型広報・啓発として動画の制作・You Tubeへの掲載をはじめ、機関紙「交通安全みえ」のインターネットメールによる配信、ホームページのリニューアルなどを行い、交通安全に関する新しい情報をいち早くお届けできるよう、電子ネットワークを活用した新たな取組を始めました。

(一財)三重県交通安全協会 会長 **西野 衛**

一方、交通事故防止に向けた取組として一昨年より、横断歩道での悲惨な交通事故を防止するため、信号機のない横断歩道は歩行者優先を周知する「まもってくれて ありがとう運動」を県内全域で恒常的に推進し、昨年、日本自動車連盟(JAF)が実施した全国調査では、信号機のない横断歩道を歩行者が渡ろうとしている時に一時停止するドライバーの割合が、三重県は47% (全国第7位) と、2020年の27.1% (全国第14位)、2019年の3.4% (全国最下位) から大きく改善されました。

これからも当協会では、県内各地区のボランティアとともに安心で安全な交通社会の実現を目指し、関係機関・団体と協力連携して、交通安全思想の普及・浸透を図ることとしておりますので、皆様の一層の御指導、御支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって幸多き年でありますよう、心から御祈念申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。

令和3年度「交通安全功労者」「交通安全栄誉章」受賞者決定！ 受賞者の皆さんおめでとうございます

●交通安全功労者 大橋 忠雄 (桑名市) ●優良運転者 岡田 保照 (桑名市) 以下 54 名 以下 115 名	●交通安全功労者 中川 正男 (桑名市) ●優良運転者 上岡 雅彦 (桑名市) ●交通安全活動功労団体 三井住友金属鉱山伸銅株式会社 三重工場 以下 14 名 以下 33 名 以下 2 団体	●交通安全功労者 中川 正男 (桑名市) ●優良運転者 上岡 雅彦 (桑名市) ●交通安全活動功労団体 三井住友金属鉱山伸銅株式会社 三重工場 以下 14 名 以下 33 名 以下 2 団体	●交通安全功労者 中川 正男 (桑名市) ●優良運転者 上岡 雅彦 (桑名市) ●交通安全活動功労団体 三井住友金属鉱山伸銅株式会社 三重工場 以下 14 名 以下 33 名 以下 2 団体	●交通安全功労者 中川 正男 (桑名市) ●優良運転者 上岡 雅彦 (桑名市) ●交通安全活動功労団体 三井住友金属鉱山伸銅株式会社 三重工場 以下 14 名 以下 33 名 以下 2 団体	●交通安全功労者 中川 正男 (桑名市) ●優良運転者 上岡 雅彦 (桑名市) ●交通安全活動功労団体 三井住友金属鉱山伸銅株式会社 三重工場 以下 14 名 以下 33 名 以下 2 団体	●交通安全功労者 中川 正男 (桑名市) ●優良運転者 上岡 雅彦 (桑名市) ●交通安全活動功労団体 三井住友金属鉱山伸銅株式会社 三重工場 以下 14 名 以下 33 名 以下 2 団体	●交通安全功労者 中川 正男 (桑名市) ●優良運転者 上岡 雅彦 (桑名市) ●交通安全活動功労団体 三井住友金属鉱山伸銅株式会社 三重工場 以下 14 名 以下 33 名 以下 2 団体
--	--	--	--	--	--	--	--

「優良運転者表彰」についてのお知らせ

交通安全協会に加入してみえる方で、長期安全運転に努めておられる方は、一定の要件の下、希望者からの申請により「優良運転者表彰」(30年、40年、50年)を受けていただくことができます。

※申請には一定期間の無事故・無違反を証明する書類(有料)も必要となります。

※「優良運転者表彰」に関しては、令和5年度以降、対象会員個々への案内は行わず、希望者からの自己申告制となります。案内がございませんのでご注意ください。

表彰を希望される方、又は詳しくお知りになりたい方は、交通安全協会まで連絡をお願いします。

お問合せ

(一財) 三重県交通安全協会 TEL.059-228-9636

【平日 9:00~17:00】 (土、日、祝・祭日を除く)

冬道の安全運転アドバイス

冬の道路の状況は、路面の凍結や降雪、また走行する時間や場所によっても変化します。行程と天候をその都度確認し、路面の状況や運転方法のポイントをしっかりチェックしておきましょう。

雪道運転3つの約束

①“急”な運転はやめましょう。

ゆっくり発進、ブレーキはソフトに、ハンドルはゆっくり慎重に操作しましょう。



②車間距離は十分に

乾燥路面時の2~3倍の余裕を持った車間距離を取りましょう。



③減速にはエンジンブレーキや回生ブレーキ※の活用を

フットブレーキだけの減速は、タイヤがロックしやすく危険です。

※回生ブレーキはハイブリッドカーやEV車等に搭載されており、アクセルペダルを離したときなどに、発電による抵抗で速度を減速させるブレーキのことです。



滑りやすい箇所・路面凍結

このような場所は、特に注意しましょう。

- カーブ ●坂道 ●橋の上
- 交差点 ●トンネルの出入口付近
- 山のかけ等、日かげ

ミラーアイスバーン



雪が鏡のように凍結して滑りやすくなった路面

ブラックアイスバーン



黒く濡れているだけに見えて薄い氷の膜が張っている凍結路面

もしもの時 …

●雪道で※スタックした場合 ※タイヤがはまり、前後に進まなくなる現象

タイヤがスリップしたり、新雪にはまった場合は、ゆっくりと車を前後に動かして、タイヤ周辺の雪を踏み固めるようにする。



●豪雪で身動きが取れなくなった場合

- ハザードランプを点灯して停車する。
- マフラーの排気口が雪でふさがれると、一酸化炭素中毒の危険がともなうので、こまめに除雪する。



前後に動かす

雪道を走る前の心がけ

- ①冬用タイヤの装着。溝や空気圧も確認する。
- ②幹線道路を中心にルート設計する。
- ③走行時間を多めに見積もる。
- ④天気予報などで情報収集する。

※大雪の時はできる限り外出を控えましょう。



車に準備しておく便利なもの

- 防寒具 (防寒着、毛布、軍手など)
- 除雪道具 (スコップ、手袋、長靴など)
- 脱出道具 (チェーン、ロープ、プースター、砂など)
- その他 (懐中電灯、食料、水分など)



～ 三重県では、積雪、凍結している道路を滑り止めの措置をとらず走行することは法令違反です ～

【三重県道路交通法施行細則第16条第5号】

積雪又は凍結している道路においては、タイヤチェーン、スノータイヤその他の有効な滑り止めの措置を講じないで自動車(二輪の自動車を除く)を運転しないこと。

◆罰則：5万円以下の罰金 ◆反則金：大型7千円、普通6千円、自動二輪6千円、原付車5千円



令和3年中 交通死亡事故発生状況

～ 交通事故死者数、過去最少を更新 ～

区分	年別	令和3年	令和2年	増 減 数
死 亡 事 故		59件	71件	－ 12件
死 者 数		62人	73人	－ 11人

※暫定値

《交通死亡事故の特徴》

●高齢者が6割を超える

- ・高齢者の死者数は40人 (前年比+1人)
- ・自動車乗車中14人、二輪車乗車中6人、自転車乗用中5人
- ・歩行中15人

●交通弱者(歩行中・自転車乗用中) が約5割を占める

- ・交通弱者の死者数は31人 (前年比－4人)
- ・歩行中21人、自転車乗用中10人

●シートベルト非着用者が約2割を占める

- ・自動車乗用中の死者22人中、シートベルト非着用者は4人で、シートベルトを着用していれば助かった死者は1人と推定される。

●飲酒運転の根絶に至らない

- ・飲酒運転は1件 (前年比－4件)
- ・減少はしたが、飲酒運転の根絶には至ってない。